

令和4年度地震・津波防災訓練 (内閣府・徳島県徳島市)

実施報告書 (概要版)

徳島県徳島市について

徳島市は、徳島県の東部に位置し、吉野川（四国三郎）とその支流が作り育てた三角州に発達した人口25万人の地方の中核都市として、産業をはじめとする政治、経済、文化、教育、情報といったさまざまな面が集積され、気候は温暖、物産が豊かである。

吉野川をはじめ、大小の河川134本が市内を縦横に流れ、優美な眉山の緑とともに住む人に安らぎ、訪れる人には癒しをもたらす。また、阿波おどり、人形浄瑠璃、藍染・阿波しじら、木工製品、すだちなどは徳島の風土と歴史が育んだ個性的な文化である。

まちは天正13年に蜂須賀家政が入国、徳島城を築いて始まり、蜂須賀14代の治世下で、阿波の政治・経済の中心として繁栄、明治22年には市制施行、大正末期には周辺町村を編入、市域を拡大した。

昭和21年12月昭和南海地震の体験談を「昭和南海地震体験談に見る徳島市の姿と知恵」として作成、ホームページで公開し、東南海・南海地震への備えとしている。

大規模自然災害時などの避難情報等は、消防車、広報車、ケーブルテレビ、ラジオ、エリアメール、同報無線設備などで伝達し、緊急地震速報を自動で受信できる緊急告知機能付きラジオを市内自主防災組織及び市が指定する津波避難ビルへ無償貸与し、防災体制の強化と地域住民の防災意識高揚の普及を図っている。



訓練概要

訓練想定：令和4年11月4日（金）午前9時30分、マグニチュード9.1の地震（南海トラフ地震）が発生、徳島市において最大震度6弱を観測、最大5.0mの津波が41分後に襲来する想定のもと訓練を実施した。

実施日時：【訓練実施前WS】令和4年10月10日（月・祝）10:00～12:00

【訓練】令和4年11月4日（金）09:30～10:30

【訓練実施後WS】令和4年12月10日（土）10:00～12:00

主催：徳島県、徳島市、内閣府

参加者数：約220名（アミコビル約130名、小学校約70名、郵便局約20名）

参加機関：市内自主防災組織、徳島駅前再開発ビルアミコビル、加茂名小学校
徳島中央郵便局、徳島市

訓練項目：市内一斉シェイクアウト訓練、プラスワン訓練（津波避難・安否確認・通信伝達・物資配給等訓練）

訓練の特色：シェイクアウト訓練後、訓練場所ごと独自のプラスワン訓練を行う。

訓練の成果

【成果】

自主防災組織代表者が参加した訓練前ワークショップ、市内一斉シェイクアウト訓練・プラスワン訓練及び訓練後ワークショップの接続により、「津波第一波の到達時間が地震発生から約41分」という点を踏まえた地区防災計画、特に地域住民主体の避難について、自分のこととして考え、地震・津波から命を守る「やることリスト」を作成した。

参加者は、今回の訓練成果を各自主防災組織に持ち帰り、このようなワークショップや訓練により、平時から取り組む「やることリスト」の具体化を身近な内容から少しずつでも、進めていこうという意見が多く聞かれた。

各訓練場所での津波避難訓練で、一時避難場所等において津波避難に要した時間を計測し、津波第一波到達前に緊急避難場所、津波避難ビルに避難完了できることを確認した。

【課題】

避難行動に支援が必要な住民に対する実効性のある対策の検討が必要である。また、夜間や荒天時における迅速・安全な避難の実施等「想定外を作らない」平時からの更なる備えが重要である。

徳島駅前再開発ビルアミコビルでは、商業ビル従業員等参加により、30代・40代女性の参加が多くなったが、今後は広く、多世代からの訓練参加が期待される。また、徳島市は観光地であるため、今後の訓練では外国人を含む観光客等への啓発や市内滞在者への注意喚起等も重要となる。

10月10日（月・祝） 10:00～12:00 訓練実施前ワークショップ

- 自主防災組織代表者と徳島市が任命した防災士資格を有する防災サポーターからなるグループを編成、地震・津波から助かるための「備え」を確認する講義の後、地震・津波から命を守る「やることリスト」を作成し、各グループごとの意見発表と参加者相互の意見交換が活発に行われた。

「やることリスト」の記入



質疑応答（高知大学 大槻教授）



11月4日（金） 09:30～10:30 実動訓練（シェイクアウト訓練・プラスワン訓練）

- 11月4日（金）午前9時30分に巨大地震が発生41分後に津波第一波が襲来する想定の下、市内全域でシェイクアウト訓練が、各企業・各家庭等において行われた。
- 引き続き、プラスワン訓練（津波避難・安否確認・通信伝達・物資配給・備蓄品確認等）が徳島駅前再開発ビルアミコビル（訓練のラジオ公開放送）、加茂名小学校、徳島中央郵便局で行われ、市民220名が参加して地震が発生した際の行動等についての教訓を得た。

一時避難場所等への津波避難訓練



【アミコビル】

シェイクアウト訓練



【加茂名小学校】

安否確認訓練



【徳島中央郵便局】



ラジオの公開放送（訓練のライブ放送）



地震の揺れを体験（移動消防署の説明）



備蓄品の確認（保管状況等確認）

12月10日（土） 10:00～12:00 訓練実施後ワークショップ

- 訓練全般の振り返りと地震・津波から命を守るために作成した「やることリスト」により、今後の課題・対策について、グループ討議や代表者による発表を行い、各地区の地震・津波避難マップ等への反映事項の検討、臨時情報に関する情報提供を行い、地震津波防災に関するより一層の理解を深めた。

訓練全般の振り返り（高知大学 大槻教授）



グループ討議

